昭和57年
4月1日
第195号

町報 つなぎ

発行所　津奈木町役場
編　集　企　画　課
印刷所　あすなろ印刷

人口と世帯
（3月1日現在）

人　口	6,295人	(−16)
男	3,008人	(−7)
女	3,287人	(−9)
世　帯	1,708世帯	

（　）内は前月との比較

「健康で明るい町づくりをめざして」

昭和57年度一般会計予算 十五億二千三百万円

施政方針（要旨）
町長　六車孝吉

―節約と創意工夫―

一般会計予算は、総務費三〇、二七九千円で一四・五%の構成比、民生費は二九七、二九七千円で、前年度に比べ八九・七%、前年の高齢者コミュニティセンターの事業費を差引いた比較では六・二%の伸び。国民年金、老人福祉の充実と福祉団体の育成を主に予算配分を行なっております。

衛生費では健康づくりのための栄養教室、母子栄養強化、各種予防接種等に力をおき、又簡易水道の水源調査には一四、〇〇〇千円を計上致しました。衛生費の総額は七八、九四五千円で、六・七%の伸びとなっております。

農林水産業費は、対前年比一四・六%の伸びで、三七三、八二八千円、構成費でも第一位で二四・六%と致しました。

主な事業としては、県営合串過疎基幹農道、県営芦北、水俣広域農道事業と農村基盤総合整備事業で行なっている新立農道改良舗装、垣迫支線新設工事、白ケ浦集落道改良舗装三線整備等。

林業では町有林の管理、矢城林道及び新林構で実施するニツ峰林道。**水産**では県営合串漁港修築、赤崎線、古中尾祇園線の新設、津奈木郎線の舗装と県営古川海岸堤防事業、河川改良工事、急傾斜地崩壊対策事業、過疎代行辻線改良事業等、一七三、四四四千円を計上致しております。

消防費は五九、七五七千円で、消防組合負担金の外、防火水槽一基、ポンプ積載車一台の購入を計画致しております。

教育費では、県民体育祭に要する経費、児童遊園地建設費を入れて、二四、一一六千円を計上致しました。

災害復旧費は九〇三千円、公債費は前年度より、二五、九九〇千円増加し、一九八、八〇〇千円。諸支出金四、三六二千円、予備費、二、〇〇〇千円となっております。

歳入について主なものを説明致します。

町税は前年度より八・八%の伸びで一六九、二五七千円を見込んで、予算に占める割合は一一・一%。地方交付税が歳入の大半を占め、六八七、〇〇〇円を計上、前年比三・六%の伸びを致しました。

国庫支出金は一八九、六二〇千円。**県支出金**は、一八九、六一四、八九七円で構成比九・七%。

町債、二九九、九〇〇千円で構成比一〇・九%。町費については過疎対策事業債、二九、二〇〇千円。

特別会計については、国民健康保険事業費、二四二、三五〇千円。簡易水道事業、三六、二八〇千円。農業共済事業二一〇三〇千円を計上し、特別会計でそれぞれの目的に従い、最も効果的な運用を計るように致す所存でございます。

新年度は職員と一体となり健康第一につとめ、節約と創意工夫により、町民の付託に答える覚悟でございます。

よろしく御指導、御協力をお願い申し上げます。

着々と施設を整える総合運動公園

特産化進むハウスメロン

退職あいさつ

前福祉係長　津奈木　英子

春日華麗の季節となりました。

町民の皆様お元気ですか。

このたび三月末日をもちまして永い間お世話になりました役場を退職致しました。

無事退職させていただきました。省みますと、終戦間もない昭和二十三年三月から在職二十四年間大過なく職務を果すことができましたのも偏に町民皆様方のあたたかいご理解と、ご支援の賜と深く感謝致し衷心より厚く御礼申し上げます。

本日より家庭の主婦として家事に専念いたしますが今後共今までに変らぬご指導と御交誼を賜りますようお願い申し上げます。

甚だ粗末ではございますが町民皆様方の深いご理解、ご支援の賜と深く感謝し衷心より厚く御礼申し上げます。

本日より家庭の主婦として家事に専念いたしますが今後共今までに変らぬご指導と御交誼を賜りますようお願い申し上げます。

甚だ粗末ではございますが町民皆様方の深いご理解、ご支援の賜と深く感謝し衷心より厚く御礼申し上げます。

特に昭和五十一年七月から退職までの六年間は町社会福祉協議会事務も兼任し日赤、共同、歳末助け合いの各募金等にも大変な御協力をいただき、毎年百%を完納する事ができましたのも、偏に町民皆様方の深いご理解、ご支援の賜と深く感謝し衷心より厚く御礼申し上げます。

ついに花を咲かした千本桜

「日本さくら功労者表彰」

津奈木老人クラブ連合会

去る二月二十七日、東京都の憲政記念館に行なわれた「第十七回さくら祭り中央大会」に於いて、桜の振興に尽力したとして財団法人日本さくらの会、福田一会長より表彰されました。

老人クラブ員の皆さん、おめでとうございます。

この表彰の対象となった「千拓千本桜」は毎年、手入れに御苦労頂いたお陰で、ついに今春より花咲かせました。

昭和57年度に実施する主な事業

単位：千円

事業名	事業費	備考
古中尾線改良工事	15,000	古中尾
馬米線新設改良工事	29,000	梁竹
久子線改良工事	28,000	浜崎
福浜漁港御津保全事業	33,000	消波工
農村基盤総合整備事業	50,000	農道新設
農特別地利用増進事業	72,000	ほ場整備 倉谷・吉岡
地区林業構造改善事業	41,000	林道
矢城林道開設事業	25,000	
新構造改善事業	105,000	漁協荷捌所
並型魚礁設置事業	5,600	
水源開発事業	14,000	平国小野川内
平屋外小学校照明設備	5,000	平均照度100ルックス
屋外運動場整備事業	20,000	
地籍調査事業	10,500	大字津奈木の一部

春の全国交通安全運動

4月6日～15日

四月六日（火）から十五日までの十日間春の全国交通安全運動が行われます。

交通事故による死者数は、昭和四十六年以降年々減り、おおむねピーク時の半分になりましたが、交通事故の発生件数と負傷者数は、近年増える傾向にあり、死傷者数は年間六十万人を超えています。

今回の運動は、さらに一層交通事故の防止を図るため、すべての人が正しい交通ルールとマナーの実践を習慣づけていただくことを目標に、

▽歩行者、特に子供の交通事故防止
▽自転車および原動機付自転車の安全利用の促進
▽安全運転の確保、特に無謀運転の防止

の三項目を重点に、幅広い国民運動として展開することとしています。

津奈木町では次のとおりの行事を計画しました。

◎四月八日から十七日まで
街頭指導は、早朝から大変御苦労様でございますが、町内のあらゆる機関にお願いして、各戸一人は必ず出てもらう様に致しました。御協力をお願い致します。

◎四月七日　スクールゾーンの点検整備、各学校PTA安全係

◎四月九日　子供の安全を守る日
各学校、幼稚園、保育園で正しい交通ルール、道路横断方法、信号機の見方、とび出しの危険性等について指導を致します。

◎四月十日　女性ドライバー交通安全推進大会、午後一時三十分水俣市、文化会館に於て、講演高木盛義先生）県警音楽隊によるドリル演奏。

◎四月十二日　自転車、二輪車安全利用の日　桜戸岡本自転車店の御協力を得て、当日岡本自転車店では、自転車の無料点検を行ないます。どなたも遠慮なく点検を受けてください。
自動二輪に乗る人は必ずヘルメットを着用するように致しましょう。

◎四月十四日　シートベルト着用徹底の日、シートベルトは自分の命を守るためのものです。必ず着用する様に致しましょう。

◎四月十日（金比羅宮）四月十二日（諏訪宮）四月十五日（阿蘇宮）の祭りです。一件の飲酒事故も出さないよう、町民一人一人が、注意しましょう。

自治宝くじ売上げ金からの助成金

「せり舟」三隻を購入

自治給合センターでは、宝くじの普及広報事業費として受け入れる交付金を財源として、コミュニティの健全な発展を図るため、各種の助成を実施しています。

本町では、このたび「せり舟」三隻の助成を受けました。

七月には完成する海上センター艇庫に格納される予定で、お盆のせり舟大会での出番を待っています。

進水を待つせり舟（ちどり・かもめ・ひばり）

春の消防点検結果

優勝　婦人分団（規律）
第六分団（放水）

三月二十一日津奈木町男島において、前日迄降り続いた雨あがりの悪コンディションの中で昭和五十六年度津奈木町消防団の消防点検が開催され、消防団関係者の表彰に続き規律審査、放水競技が行なわれました。結果は次のとおりです。

・規律審査の部
優勝　平国婦人分団
二位　第六分団
三位　第五分団

・放水競技の部
優勝　第六分団
二位　第七分団
三位　第一分団

平国婦人分団堂々の行進

住民票等の交付の際の取扱いが変わりました

住民票や戸籍の附票には本籍、住所の移動等が記録されており、これを無制限に公開した場合、最近社会問題となっているように就職や結婚等において、差別的事象を発生したり、みんなの名誉を損したり、プライバシーの侵害や人権侵害になるおそれがあります。このような事例の発生を未然に防止し、みなさんの基本的人権を守るための交付請求の場合の一部を次のとおり改めることとしましたので、御理解と御協力をお願いします。

1、住民基本台帳等の閲覧等を請求する場合
○請求用紙に使用目的等を明記していただきます。
（但し、本人又は配偶者、若しくは直系血族が請求する場合は省略）

2、請求をお断りする場合
(1)差別的事象、個人のプライバシーの侵害又は他人の名誉を損ねることになると認められるとき。
(2)住民又は不特定多数に係る住民基本台帳等の閲覧等の請求があり、かつ町民の執務に支障を及ぼすとき。
(3)使用目的が明らかでないとき。
(4)その他、住民基本台帳等の閲覧等の制度の趣旨を逸脱して不当に利用されるおそれがあると認められるとき。

送り物の発送は母子の家で

（鉄道小荷物便）

すっと以前から津奈木駅前の母子の家（自転車預り所）では、小荷物の取扱いをいたして居りましたが、まだ町内の皆さん、御存知のない方が、お有りのように伺いましたので、改めて御知らせと、御願を申し上げます。

母子会が取扱っておりますのは、国鉄水俣駅から発送いたします。

自転車預り所まで入れ物と（箱）品物を持って来られましたら、水俣駅から、係の方が来て、荷造りもしてくれますし、急ぎの品でしたら、普通料金に百円加算して頂きますと、特急便で送りますので、すっと早く、先方に着くわけでございます。

御申出があれば御宅まで、発送荷物を取りに担当者がお伺いしますから御遠慮なく、御申付頂き御利用下さいますよう、切に御願ひいたします。

野鳥の捕獲と飼養には、許可を受けましょう。

メジロ・ホオジロ等の野鳥をとったり、養ったりするには次のような県知事の許可が必要です。

（捕獲許可）
メジロ・ホオジロは捕獲のための許可が必要です。但し四月から七月までの繁殖期は捕獲禁止。又捕獲は一世帯一羽に限られて居り、未成年者には許可されません。

（飼養許可）
メジロ・ホオジロ等を捕ったと養うためには、一羽につき、九〇〇円の許可手数料がいります。

（その他）
詳しくは、県事務所林務観光課（電話〇九六六八―二一二〇七）又は、鳥獣保護員（小津奈木の坂口義男氏・電話三三九二）までお問い合せください。

郵便局だより

「青い鳥はがき」を重度身体障害者に無料配布

1はがきの配布対象は重度の身体障害者（一～二級）で三月三十一日現在満六歳以上の人

2配布希望の向きは最寄りの郵便局に身体障害者手帳を提出し、所定の用紙に必要事項を記入して申出て下さい。
（代人でもよく、また郵便による申し出もできます。）

3申し出の期間は四月一日から五月末日までです。

4配布枚数は一人につき二十枚です。

昭和五十七年度五月の祝日は郵便の集配業務は取扱いませんのでご了承下さい。

昭和五七年四月一九日（水）
五月　五日（水）
九月一五日（水）
九月二三日（木）
一月　三日（水）
昭和五八年二月一一日（金）

奨学生募集

津奈木町奨学金貸付条例により昭和五十七年度の奨学生を募集します。

高校又は大学等に修学する人で、向学心に富み、有能な素質を有しかつ、経済的理由により修学困難な者に貸し付けられます。ただし、本町の奨学金以外の奨学金（育英資金など）の貸し付けを受けているものは借りられません。

高校（月額）七・〇〇〇円
大学（月額）二〇・〇〇〇円

御希望の方は、四月中に、教育委員会に申し出て、手続きをとってください。

入学（園）式

入学式

津奈木保育園　四月五日十時
津　南保育園　四月六日十時
津奈木小学校　四月八日十時
平　国小学校　四月八日十時
津奈木中学校　四月九日十時
津奈木幼稚園　四月十日十時

犬の登録と狂犬病予防注射

五十七年度の犬の登録と、狂犬病予防注射（前期）を、次のとおり実施します。

料金

犬登録手数料	二千百円
注射代金	二千百円
注射済票交付手数料	三百六十円
合計	三千二百六十円

犬の登録と狂犬病

予防注射日程表

月日	時間	場所
4月12日	午前9時～10時 午前10時30分～11時30分 午后1時～2時	大泊漁協前 新川 西川裕氏宅横 小津奈木寺床商店横
4月13日	午前9時～9時30分 午前9時40分～10時 午前10時30分～11時30分 午后1時～2時	福浦公民館 合串 村上源作氏宅前 平国 長浜一郎商店横 赤崎 吉野一商店前
4月14日	午前9時～10時 午前10時30分～11時30分 午后1時～2時	上下門公民館 中尾諏訪神社前 役場横

※最寄りの場所で受けて下さい。

便利な前納制度を利用しよう。

国民年金

国民年金のかけ金額は、四月から年二百二十円になりました。

ところで、かけ金の納付方法は毎月納付や三月納付などの方法がとられています。

しかし、このかけ金は、集金にとられたときに留守をしたり、いろいろな都合でうっかり忘れてしまうことがあります。

そこで、こうしたことを防止するために国民年金には、かけ金を一年分まとめて納める前納制度があります。

この前納制度を利用するとつぎのような特典があ……

◎納め忘れがが防げます。
年金を受ける権利が確実に確保され、万が一の事故にも安心です。

◎手間がはぶけます。
年数回にわけて納める手間がはぶけます。

◎割り引きがあります。
年、五分五厘の割り引きがあります。

前納を希望される人は、役場国民年金係へおこづねください。

昭和五十七年四月から昭和五十八年三月まで一年間前納の場合

（定額）
六三、六四〇円が六一、一三〇円になります。
（定額十付加保険料）
六七、四四〇円が六五、八一〇円になります。

社協だより

御芳志お礼

部落	世帯主	故人
倉谷	楠本	健次郎
竹中	山崎	嘉次郎
平国下	久木田	松太郎
平国下	前田	真澄
新川	川添	貫次
平国下	村上	守
倉谷	楠本	コメ
山崎	茂	
久木田	オ	
前田	弥吉	
川添	キク	
村上	寅彦	

右の方がたから町社会福祉協議会へ香典返しとして金一封をご寄付くださいました。この寄付金はご意志に添い有効に利用させていただきますとともに、故人のご冥福を心からお祈り申し上げます。

あぶないよ　車が見えないまがりかど
女性ドライバー全員集　四月十日(土)・午後一時三十分　水俣市文化会館
思いやり　心とこころで　ゆずりあい